



オープニングを飾った清水友愛の里琴クラブ「風雅」

第32回  
洞爺湖町ふれ  
合う心の  
文化広場  
(洞爺湖  
文化団体  
協議会主  
催)

が3月12日、洞爺湖文化センターで開かれました。28団体、約200人が、歌、踊り、楽器演奏など日ごろの成果を披露しました。

オープニングは、清水友愛の里琴クラブ「風雅」の琴演奏。引き続き太極拳、民謡、中野七頭舞など多彩な出し物がステージで披露され、大いに盛り上がりました。

引き続き第2部は、津軽三味線第五代日本一の藤井黎元さんが特別演奏し、迫力ある演奏を披露しました。

## 日頃の成果を発表 ふれ合う心の文化広場

## 「ジオパーク大地の恵み展」がリニューアル 「MORIHICO」ジオパークカフェ大人気

3月18日、観光情報センター3階にあるジオパーク大地の恵み展が、「水の循環が人と大地を結ぶ」をテーマにリニューアルオープンし、約350人が来館してにぎわいました。

記念イベントとして札幌で人気のコーヒー店「MORIHICO」によるジオパークカフェが1日限りで開店。「洞爺の水」仕様特別バージョンコーヒーやカボチャケーキ、ハスカップのマフィンなどのジオスイーツを求めている人で長蛇の列ができました。



長蛇の列ができたジオパークカフェ

コーヒーの入れ方教室や勾玉作り体験も行われ、オープンを盛り上げました。

## よりよい地域社会を目指して ボランティア研修会

ボランティア活動の推進とスキルアップを目的に、平成28年度ボランティア研修会(洞爺湖町社会福祉協議会主催)が3月17日、健康福祉センターさわかで開催され、福祉委員や関係者約50人が参加しました。

北海道総合福祉研究センター理事長の五十嵐教行さんが「支え合いの地域社会を目指して-よりよいコミュニケーションと傾聴-」と題して講演。話をする人の気持ちを理解し、その話を受容的・共感的態度で聴くことの大切さを話しました。



傾聴の大切さを学んだボランティア研修会

参加者らは、実例を交えながらの具体的な話に耳を傾けていました。



町のスポーツの発展に貢献し、表賞を受けた皆さん

洞爺湖町体育協会表彰式が、3月20日、洞爺湖町駅交流センター会議室で行われ、スポーツ奨励賞1人と功労賞4人が表賞を受けました。

受賞したのは、スポーツ奨励賞には、陸上で北海道大会に出場し入賞した小林樹花さん(虻中2年)。功労賞には、スポーツ振興に貢献された篠原恵美子さん(町パークゴルフ協会)、西郷トミさん(洞爺湖太極拳同好会)、齊藤実代子さん(町バレーボール協会)、佐久間由美子さん(同)の4人が選ばれました。受賞者を代表して篠原恵美子さんが「この賞に恥じないよう精進することを約束します」とお礼の言葉を述べました。

## 地域のスポーツの発展に貢献 体育協会表彰式

スポーツで活躍した個人、団体を表彰する平成28年度洞



# まちのわだい